

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科および眼科では、糖尿病患者の周術期血糖管理および手術延期に関する情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 糖尿病患者に対する眼科手術における術前血糖管理および手術延期判断基準の実態調査：多施設共同アンケート研究

[研究対象者] 2026年4月～2028年3月までの間に、研究参加施設において糖尿病患者の診療に従事している医師（眼科医、内科医）

[利用する情報の項目と取得方法]

情報等：基本属性（年齢、性別等）、血糖管理指標、手術延期判断に用いる血糖管理指標の閾値等
アンケート調査から上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]

糖尿病患者の眼科術前の血糖管理の実態および手術延期判断基準について解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の情報を、統計解析の実行のために下記共同研究機関から国立健康危機管理研究機構に提供します。

〔主な提供方法〕 ☐直接手渡し ☒郵送・宅配 ☐電子的配信 ☐その他（ ）

1. 北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科 准教授 中村昭伸
2. 福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学講座 教授 川浪大治
3. 浜松医科大学 眼科 教授 兼子裕規
4. 信州大学 眼科学教室 准教授 平野隆雄
5. 関西医科大学 眼科学講座 教授 今井尚徳

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での情報の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する情報から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 第一糖尿病科医長 坊内良太郎

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 坊内良太郎

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）